

原発の再稼働を許すな！

さようなら原発1000万人アクション」集会&パレードに6000人！

3月24日「再稼働を許さない さようなら原発1000万人アクション」集会&パレードが、東京・日比谷野外音楽堂にて開催されました。会場には市民団体、労働組合、個人など6000名が結集し、JR東海労もJR総連の仲間と共に参加しました。集会後のパレードでは、経済産業省前で抗議のシュプレヒコールをあげ、六本木までのコースで街頭の人々に「原発はいらない！」と訴えました。

今年の3.11以降、私たちは福島第1原発の爆発事故によって、原子力の恐ろしさ、そして原子力の利権に群がる「原子カムラ」の愚かさを目の当たりにしてきました。未だ収束の道すら見えない中で、原発がなくても電力をまかなえる現実を見た時、「原発はいらない！」と考える人々の声は広がりました。3月26日には柏崎刈羽原発6号機が停止し、東京電力の全ての原発が停止しました。5月中には最後の1基となる北海道電力泊原発3号機も停止します。

しかし、その裏で原発の再稼働を目論む勢力がマスコミなどを利用して蠢いています。私たちは労働者の立場から、生命と生活を脅かす原発に反対します。原発の再稼働を許してはなりません。いまこそ原子力政策からの転換を求めるために、さらに闘いを進めましょう！

